

2026年JAF四国ジムカーナ選手権第8戦

2026年JMRC全国オールスター選抜ジムカーナ第8戦

'26 TECテクニカルジムカーナVol.2

主催：トータル エクセレンス クラブ (TEC)

開催日：2026年9月13日

場所：徳島カートランド

レポート：JMRC四国 広報担当

写真提供：ゆきねえ☆

R2クラス西尾吏巧選手が2026シーズンを全勝で締めくくる

R3クラス下川和大選手が前戦に続いての優勝でチャンピオンを決める

注目のPNクラスは徳永秀典選手が優勝でチャンピオンを決める

全8戦で争われるJAF四国ジムカーナ選手権もついに最終戦。既に前戦までに、R1クラス、R2クラス、R4クラス、そしてBSC1クラスは既にシリーズチャンピオンが決まっているが、R3クラスは下川和大選手と土居明生選手、PNクラスは徳永秀典選手と星川栞人選手が最終戦までもつれ込む僅差のシリーズチャンピオン争いを展開しており、どちらのクラスも優勝した方が無条件でチャンピオンが決まる状況であり、両クラスでは、優勝してシリーズチャンピオン獲得を目指す選手による緊張感のある熱戦が繰り広げられた。

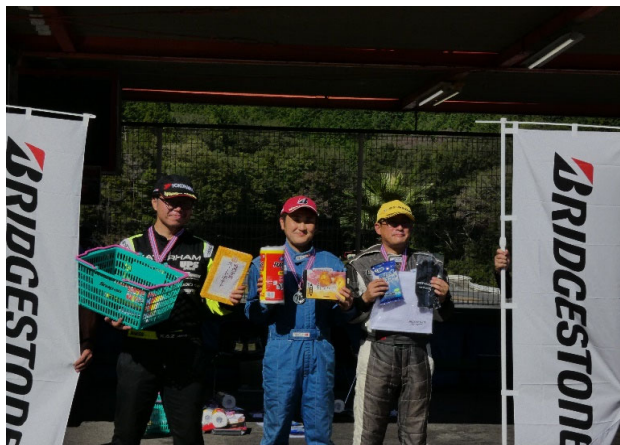
R1クラスには近畿地区でチャンピオン争いを展開している大原英樹選手とよこ山弘之選手が参戦。結果はチャンピオンを決めている三井康司選手を抑えて大原選手が優勝、2位によこ山選手と遠征組の2人が上位に並んだ。R2クラスは全戦優勝を目指す西尾吏巧選手が第1ヒートこそペナルティで遅れたが第2ヒートで逆転。今シーズン8連勝。シーズン全戦優勝を達成した。R3クラスは下川選手が第1ヒートをリード。第2ヒートでは高芝大輔選手が、下川選手の第1ヒートのタイムに迫ったものの届かず。更に土居選手は高芝選手のタイムから遅れ、下川選手が第1ヒートのタイムで優勝し、シリーズチャンピオンを決めた。また、R4クラスは既にチャンピオンを決めている竹下俊博選手が優勝。BSC1クラスでもチャンピオンを決めている田中康一選手が優勝。共に5勝目を挙げた。ベテランと若手の対決となっている注目のPNクラス。まず、第1ヒート、星川選手はペナルティで遅れたが、ラストゼッケンの徳永選手は大きなミスなく走り切りトップタイムをマーク。第2ヒートは誰も徳永選手の第1ヒートのタイムを越えられない中で進行し、ラスト前ゼッケンの星川選手が出走。好タイムを残したものの徳永選手のタイムに届かず2位。その瞬間、徳永選手の優勝、そしてシリーズチャンピオンが決まった。



R1クラス入賞者



R2クラス入賞者



R 3 クラス入賞者



R 4 クラス入賞者



B S C 1 クラス入賞者



P N クラス入賞者



クローズドクラス（選手権対象外）入賞者



特別賞（四国外からの参加者）